

林災防宮城発第24号
平成27年8月7日

各 位

林業・木材製造業労働災害防止協会
宮城県支部 支部長 猪股 榮幸
(公印省略)

森林作業における防護用品の活用に係る研修会の開催について

日頃、当支部の業務運営につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成26年の林業における死傷災害の発生状況は1,583件で、このうち切れこすれに起因するものが390件と最も多い状況となっています。この状況は、平成25年においても同様で、チェーンソーや刈払機等による切創事故が多発していることがうかがわれます。こうした事故は、森林作業用の防護衣等を適切に着用することで未然に防止することができると考えます。

このため、林業事業場等の皆様を対象として、森林作業における防護用品の活用に係る研修会を別紙のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙中とは存じますが事業場において安全衛生を担当される立場にある事業者あるいは安全衛生推進者等の皆様の参加をお願い申し上げます。

なお、この研修会は宮城県の補助を受けて開催するもので、参加費は無料です。参加を希望される方は別紙の参加申込書に必要事項を記入し、FAXにて当支部（FAX番号 022-233-8007）までお申し込み下さい。

(担当) 林災防宮城県支部 事務局長 木幡靖夫
〒981-0908 仙台市青葉区東照宮1丁目8番8号
Tel/Fax (022)233-8007
E-mail: rinsai-miyagi@m7.dion.ne.jp



林業・木材製造業労働災害防止協会宮城県支部

森林作業における防護用品の活用に係る研修会

と き：平成27年9月14日（月）13：00～15：00

ところ：宮城県森林組合連合会大衡綜合センター

〒981-3601 宮城県黒川郡大衡村大瓜字沓掛 112

次 第

- | | | |
|---|-----------------------------------|-------------|
| 1 | 開会 | 13:00 |
| 2 | 主催者挨拶 | 13:00～13:10 |
| 3 | 研修 | |
| | (1) 林業における労働災害の発生状況 | 13:10～13:30 |
| | 林業・木材製造業労働災害防止協会 安全管理士 湯田 幸夫 氏 | |
| | (2) チェーンソー防護衣の特徴と有効性（防護実演含む） | 13:30～14:00 |
| | ハスクバーナ・ゼノア フィールド営業部 東北支店 武田 恒道 氏 | |
| | (3) 森林作業における防護用品の必要性 | 14:00～14:50 |
| | 森林総合研究所 林業工学研究領域作業安全担当チーム長 鹿島 潤 氏 | |
| | (4) 質疑応答 | 14:50～15:00 |
| 4 | 閉会 | 15:00 |

FAX送付先 022-233-8007
林業・木材製造業労働災害防止協会宮城県支部

平成27年 月 日

森林作業における防護用品の活用に係る研修会参加申込書

所属事業場

名称	
住所	〒
電話番号	
FAX番号	

参加者（1事業当たり2名まで）

氏名	生年月日	性別	役職名
	S・H 年 月 日		
	S・H 年 月 日		

※生年月日欄のS・Hは、Sは昭和、Hは平成の略、いずれかに○印を付けて下さい。

注、研修会の定員は40名となっています。申込みいただいた時点で定員となっている場合は、誠に申し訳ありませんが参加をご辞退いただくことがありますのでご了承下さい。